



朝9時から開館しています。トイレは4月～10月まで24時間使えます。正面玄関右の入り口から入ってください。

ビジターセンターの開館は？

スカッと晴れた朝は「よ～し、歩くぞ！ 今日は何が見られるかな？」と、気が湧いてきます。早朝の木道は人通りが少なく、自分のペースでじっくり歩くことができます。特に、野鳥観察は圧倒的に早朝がおすすりめです！

早朝のナイトコト？！

昔は山と水、自然のいきものが好物。木道で見かけたら気軽に声をかけてください！



温根内ビジターセンター
指導員 藤原 伸也

EVENT 初夏の花を見に行こう

6/4(日) 10:00~12:00

集合 温根内ビジターセンター
定員 15名
参加 無料 申込要
TEL 0154-65-2323

地元ガイドさんが木道を案内してくれる特別な日。花がたくさん咲いてるので楽しくおもしろく、詳しく！

RENEWAL 温根内ビジターセンター

住所 阿寒郡鶴居村温根内
TEL 0154-65-2323
開館 午前9時～午後5時
休館 火曜、12/29～1/3

9:00am センター開館 小学生のみんなを木道案内。楽しんでくれたかな？！

8:30am 木道巡回 開館前にひと歩き。今日は小学校の温学習もあるので、話すネタを仕入れます！特にこの時期は、見頃の花の移ろいが早いら毎日かかさずCHECK！

6:30am 家を出発 釧路の街が濃霧でも、内陸の鶴居なら晴れていることも。

これからは湿原観光のトップシーズン。来館して下さった方に解説をしたり、壊れた木道をなおしたり。夏は大忙しですが、早起きして木道を歩いています。

① 朝活男子の1日

これから湿原観光のトップシーズン。来館して下さった方に解説をしたり、壊れた木道をなおしたり。夏は大忙しですが、早起きして木道を歩いています。

17:00pm センター閉館 館内を清掃して終わり。明日も皆様のお越しをお待ちして



いま時期の服装は？ 寒がりな私は、早朝だとして又などをはおってちょうとよい感じ。心配な時は自宅を出発する前に一外に出してみては？

早朝のナイトコト？

早朝はなんとしても空気がさわやか！虫も少なく、鳥たちは日の出とともにさえずり始めるので本当にたくさくさんの声が聞こえ、出会いもあります。

国立公園や鳥獣保護区のパトロールを担当。もくろしたツルやワシを見つけたら連絡ください！

佐野 綾音 アウトドア・レジャー 自然保護官事務所

みんな、朝活してる？

「日の出は東から」は当然のこと。しかし、忘れていませんか？ 釧路地方の日の出の早さがトップクラスであることを！ 東京より40分、沖縄にいたっては2時間ちかくも早いのです。そんな日本の東端での暮らしや旅だからこそ、早朝を満喫してみませんか？ 平日に歩いてシャキッと出勤！ 週末に歩けばシアワセの始まり！

ノビタキ

温根内木道

ONNENAI TRAIL NATURE INFO

自然情報

MAY 2017



① 朝活女子の1日

1分でも長く寝たい…。けど平日こそ「早起きは三文の得」。ちよつと得した気分を味わえますよ。毎日は無理でも、週1なら早起きも苦にならないです。

4:00am 起床 日の出とともに WAKE UP! 水筒にコーヒーを入れて準備完了！

5:00am 木道ハイク 外回り1時間のところゆくり2時間かけて。鳥のさえずりが爽やかでテンションも上がる！

8:30am 出勤 今日一日がんばるぞー！

12:00pm ランチ 早朝から活動した分おなかがいっぱいお昼がさつてもおいしい！

22:00pm 就寝 充実した一日の余韻にひたりながらいつものまにかZZZ…。次はいつ行こうかな～♪

今月は早朝がオススメ！

今月の
PICK UP



オオジシギ (大地鳴)

9,000km はなれたオーストラリアからはるばるやってきた渡り鳥！愛称は「サンダーバード」、アイヌ語では「チピヤク」と呼ばれるのですが、その由来はいったいなんでしょう？空が開けた所で観察してみてください！



アオジ
青鴉

ノビタキ (野鶺)

体の配色がオシャレなオス◎草や木の目立つところにとまり明るく澄んだ口笛のようにさえずるよ。メスはどこかな～？



ベニマシコ
紅猿子



オオジュリン
大寿林



オオバナノエンレイソウ
大花延齢草



ヤマドリゼンマイ
山鳥薔



エンコウソウ (猿猴草)

今が旬！木道の脇を明るい黄色が彩ってくれています！



シブトガラ
嘴太雀



キビタキ (黄鶺)

東南アジアから渡ってきた小鳥。森から美しい声が聞こえてきたら姿を探してみてください。



アカゲラ
赤啄木鳥



エゾオオサクラソウ
蝦夷大桜草



アキタブキ (秋田蓆)

「あそこのフキはみずみずしくておいしい」なんて話が聞こえてくる季節に。ここのおいしく見えても採らないでね！



タヌキモ (狸藻)

名前の由来は、芽がほぐれてくるとタヌキのしっぽみたいになるから。エゾタヌキは鶴居軌道跡で目撃情報が寄せられています。会えるかな？



ホロムイツジ
幌向躑躅

ヒメカイウ (姫海芋)

ミズバショウや園芸のカラーにそっくり。どれもサトイモ科。

タンチョウ (丹頂)

Q. タンチョウを見たいのですが？
A. 野生のは人目につかない湿原の奥で子育て中。若いやつが意外な所に現れることも。指導員さんに知ってるか聞いてみよう。



ワタスゲ (綿菅)

6月まで楽しめます。ひらけた気持ちいい景色に白いポンポンが◎これは花でなく種です。



ハンノキの森

湿原展望台
北斗遺跡へ→

オススメは外回り
1周1時間ほど！